
学齡期の保健

宮井 信行 教授
五十嵐 裕子 非常勤講師
内海 みよ子 非常勤講師

3年次後期・選択

2単位・30時間

【概要・目的】

学校保健は、教育の場で実施される保健活動であり、児童・生徒の健康の保持増進と安全を確保するとともに、生涯を通じて健康生活を実践する態度や能力を養うことを目的とする。本講義では、発育期にある児童・生徒の健康の現状や課題、学校保健の目的や内容、学校と家庭・地域社会の役割と連携の重要性、健康教育・健康管理・安全管理の具体的な活動について学習する。

【到達目標】

- 1) 学校という組織体の中で学校保健の意義と目的を理解する。
- 2) 養護教諭の特性と役割について理解する。
- 3) 健康教育の推進の必要性について、その実際を理解する。
- 4) 救急処置の基本的な意義と、養護教諭の的確な判断と処置方法について理解する。
- 5) 地域の特性、学校規模と特色などを踏まえたうえで、学校保健活動の実際を理解する。

【内容・スケジュール】**(担当)**

- | | |
|------------------------------|-----|
| 1) 発達発育期にある児童・生徒の現状理解と課題 | 内海 |
| 2) 学校保健の意義、学校保健の内容 | 宮井 |
| 3) 学校保健関係職員の役割、保健室の機能 | 内海 |
| 4)～7) 学校保健活動の実際 | 五十嵐 |
| 学校保健活動の現状と課題 | 五十嵐 |
| 8) 児童生徒の心身の発達と健康 | 内海 |
| 9) 児童生徒・教職員の健康診断（意義、方法、事後措置） | 宮井 |
| 10) 11) 学校環境の衛生管理 | 宮井 |
| 12) 院内学級における児童生徒の保健 | 内海 |
| 13) 感染症対策、救急処置、学校安全 | 内海 |
| 14) 健康教育、健康相談 | 内海 |
| 15) 学校保健計画・学校保健組織活動 | 内海 |

【評価】

学習目標達成度（試験、レポート）に基づき評価する。
五十嵐：試験（60%）、提出物（30%）、出席状況（10%）

【教科書】

授業時に資料を配付する

【推薦参考図書】

「新版・養護教諭執務のてびき 第10版」植田誠治・河田史宝他監修 東山書房
「新養護概説<第11版>」采女智頭江編集代表 少年写真新聞社

【その他】 連絡先：miyain@wakayama-med.ac.jp（宮井）